

# 花折断層

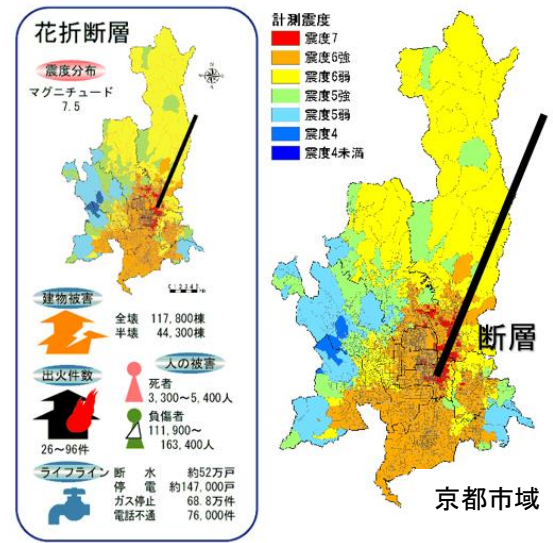
～活断層を詳しく理解しよう～

## ？ 花折断層って何？

花折断層は滋賀県今津町を北端として京都市左京区に至るほぼ直線の右横ずれ断層です。断層の総延長は4.7kmで、もしこの断層が原因で地震が起こると、地震の規模は\*マグニチュード7.5と想定されています。京都市域は全域\*震度5強以上、市街地では、ほとんどが震度6弱以上になります。このうち、市街地のかなり広範な地域で震度6強、左京区、東山区、北区、上京区、中京区、下京区、山科区の一部では、震度7となる地域があると予測されています。

\*マグニチュード・・・地震そのものの大きさ（規模）を表すもので、値が1大きくなるとエネルギーは3.2倍になります。

\*震度・・・地震が起きた時のその地点での揺れの強さのことです。場所によって震度は変わります。



出典：京都市情報館

<https://www.city.kyoto.lg.jp/gyozai/page/0000015490.html>

## ？ 花折断層の特徴って何だろう？

この展示品では、中央から上の地層で階段状に東側が約50cm高くなっています。これが過去の大地震の際に断層が活動したときのずれです。下の地層は東側から西側に大きく傾き、複雑に変形しています。このことから、この断層が約1万年前以降の新しい地質時代にも繰り返し活動してきたことがわかります。また、最上部の地層は全くずれておらず、この地層ができてからは、断層が活動していないことがわかります。



## ？ 断層には、どのようなものがあるの？

地震は、断層の動き方によって、大きく3つの型に分けられます。

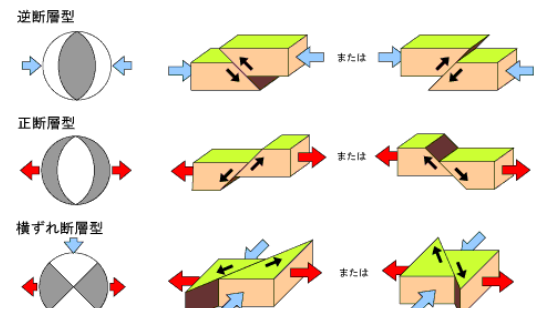
- ① 逆断層 断層面を境にして、上盤が下盤に対して、のし上がる。
- ② 正断層 断層面を境にして、上盤（上側の岩盤）が下盤（下側の岩盤）に対して、ずり下がる。
- ③ 横ずれ断層 断層面を境にして、水平方向にずれる。

「右横ずれ断層」

＝断層に向かって相手側のブロックが右に動いた場合

「左横ずれ断層」

＝断層に向かって相手側のブロックが左に動いた場合



出典：気象庁ホームページ

<https://www.data.jma.go.jp/svd/eqev/data/mech/kaisetu/mechkaisetu2.html>

## ？ 活断層って何だろう？

活断層とは、地質時代に繰り返し活動し、将来も活動することが推定される断層のことです。花折断層も活断層の1つで、同じような活断層が日本全国に約2000あると言われています。

## たんきゆう 探究・研究コーナー！ 調べてみよう！

日本全国には、花折断層のような活断層が数多くあります。その活断層の名称や場所を調べ、地震発生時との因果関係を調べてみましょう。また、身近なところにある地層を調べて、断層について実際に見て観察してみましょう。